

事業計画書

企業名	株式会社●●●●		
設備を設置する事業所	所在地	北九州市●●区●●町●一●	
	名称	株式会社●●●● ■■サービスセンター	
事業実施期間	事業開始予定日	令和●●年●●月●●日	
	事業完了予定日	令和●●年●●月●●日	
電力契約の種類	該当するものを全て○で囲むこと		
	特別高圧・ <span style="border: 1px solid red;">高圧</span> ・低圧(電灯)・低圧(動力) 現在の電力会社名 ( ●●電力株式会社 )		
設置設備等の概要	A E M S 機 器	設備の種類	該当するものを○で囲むこと BEMS・HEMS・FEMS <span style="border: 1px solid red;">デマンドコントローラー</span> 【 <span style="border: 1px solid red;">新設</span> ・既設 ( 年 月)】
		設置場所	事務所
		仕様・内容等	設定デマンド値を超えそうになると警報 1時間毎の消費電力値等表示及び記録
	B エ ネ ル ギ ー 関 連 設 備 ①	設備の種類	高天井用LED照明 【既存設備設置年月 ●●年 ●月】
		設置場所	工場
		仕様・内容等	●●製 角型(水銀灯700形相当・広角) × 10台 角型(水銀灯700形相当・中角) × 10台 トップランナー基準達成(又はグリーン購入法適合) 合計20台 北九州エコプレミアム製品である(はい・ <span style="border: 1px solid red;">いいえ</span> )
	B エ ネ ル ギ ー 関 連 設 備 ②	設備の種類	高効率空調機 【既存設備設置年月 ●●年 ●月】
		設置場所	事務所
		仕様・内容等	●●製 天井埋込形 × ●台 床置き形 × ●台 トップランナー基準達成(又はグリーン購入法適合) 合計●●台 北九州エコプレミアム製品である(はい・ <span style="border: 1px solid red;">いいえ</span> )

WordのA囲み線が使えます。

注) EMSは、エネルギーマネジメントシステムの略です。

設置設備等の概要	B エネルギー関連設備 ③	設備の種類	小型木質バイオマスボイラー 【既存設備設置年月 ●●年 ●月】
		設置場所	工場
		仕様・内容等	<b>■■社製</b> 型式 SSS-WWW                    1台 定格出力                            116kW 常用時の効率                        85% 伝熱面積                            9.07㎡ 燃料                                    木質チップ  北九州エコプレミアム製品である（はい・ <span style="border: 1px solid red; padding: 0 2px;">いいえ</span> ）
	C エネマネ関連設備	設備の種類	1) 太陽光発電設備 2) 蓄電池システム 【 <span style="border: 1px solid red; padding: 0 2px;">新設</span> ・増設・既設更新（    年    月）】
		設置場所	1) 工場棟屋根 2) 工場棟西側面
		仕様・内容等	1) <b>▲▲社製</b> 型式 YYY-VWV    ●. ● kW 2) <b>▲▲社製</b> 型式 PPP-XXX   ●●. ● kWh

補助対象経費（税抜）	区分	金額	備考
	直接工事費	11,170,000円	諸経費は、調査費・現場管理費・一般管理費・共通仮設費の合計
	諸経費	2,330,000円	
	合計	13,500,000円	
資金計画（税抜）	区分	金額	調達先
	補助金(千円未満切捨)	4,500,000円	北九州市
	自己資金	9,000,000円	
	借入金	0円	
	合計	13,500,000円	—

見積書を基に税抜の金額を記入ください。

※B、C各項目の記入枠は、必要に応じて追加してください。

設備設置効果等

**B**エネルギー関連設備（①②・・・）の設置にかかる省エネ効果（電気使用量削減効果、水道使用量削減効果等）を記載してください。更新前の設備と今回更新する設備を比較した、年間削減量及び削減率を記載してください。別紙でも可（様式自由）

<計算式>

**1**更新前の設備にかかる電力使用量

水銀灯 700W×20台×8時間/日×年間200日=22,400kWh  
 空調 メーカー試算により20,000kWh（別紙●）  
 合計 42,400kWh

**2**今回更新する設備にかかる電力使用量

高天井用LED 140.5W×20台×8時間/日×年間200日=4,496kWh  
 空調 メーカー試算により15,000kWh（別紙●）  
 合計 19,496kWh

**3**年間削減量

**1**-**2**=42,400kWh-19,496kWh=22,904kWh

**4**削減率

**3**÷**1**×100=22,904kWh÷42,400kWh×100=54.0%

省エネ効果（1）  
 （**B**エネルギー  
 関連設備の設  
 置にかかる省  
 エネ効果）

【省エネルギー効果：電気の場合】

<b>1</b>	更新前の設備にかかる電力使用量 (年間：実績)	42,400	kWh
<b>2</b>	更新後の設備にかかる電力使用量 (年間：見込み)	19,496	kWh
<b>3</b>	年間削減量 ( <b>1</b> - <b>2</b> )	22,904	kWh
<b>4</b>	削減率 (( <b>3</b> ÷ <b>1</b> )×100)	54.0	%

<p>省エネ効果（２） （上記に加え、 <input type="checkbox"/>エネマネ関連設備も含めた、全体の省エネ効果）</p>	<p>前頁省エネ効果（１）に、<input type="checkbox"/>エネマネ関連設備を含めた全体の省エネ効果（電気使用量削減効果、他に燃料を使用しておればガス・石油等の削減効果等）を記載してください。 別紙でも可（様式自由）</p> <p>&lt;計算式&gt;</p> <p><input type="checkbox"/> 事業所全体の令和元年度電力使用量 電力会社請求書より 118,000 kWh</p> <p><input type="checkbox"/> 年間削減量  <input type="checkbox"/> 省エネ効果（１）より 22,904 kWh  <input type="checkbox"/> 太陽光発電及び蓄電池システム  メーカー試算より 12,000 kWh（別紙▲）</p> <p>合計削減量 = 22,904 + 12,000 = 34,904 kWh</p> <p><input type="checkbox"/> 削減率  <input type="checkbox"/> ÷ <input type="checkbox"/> × 100 = 34,904 kWh ÷ 118,000 kWh × 100 = 29.6%</p> <p><b>【事業所全体の省エネ効果：電気の場合】</b>  ※各電力会社「電気料金等請求書兼領収証」（平成31年年4月～令和2年3月分の写し）を添付してください。</p> <table border="1" data-bbox="451 1424 1383 1610"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 令和元年度電力使用量(年間:実績)</td> <td>118,000 kWh</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> の全てを導入することによる年間削減量(年間:見込み)</td> <td>34,904 kWh</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 削減率 (<math>(\frac{\text{6}}{\text{5}}) \times 100</math>)</td> <td>29.6 %</td> </tr> </table>			<input type="checkbox"/> 令和元年度電力使用量(年間:実績)	118,000 kWh	<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> の全てを導入することによる年間削減量(年間:見込み)	34,904 kWh	<input type="checkbox"/> 削減率 ( $(\frac{\text{6}}{\text{5}}) \times 100$ )	29.6 %
<input type="checkbox"/> 令和元年度電力使用量(年間:実績)	118,000 kWh								
<input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> の全てを導入することによる年間削減量(年間:見込み)	34,904 kWh								
<input type="checkbox"/> 削減率 ( $(\frac{\text{6}}{\text{5}}) \times 100$ )	29.6 %								
<p>これまでの省エネの取組</p>	<p>省エネに関するこれまでの取組（省エネ・エネマネ関連設備等導入実績、省エネ活動など）を具体的に記載してください。  審査の参考とします。別紙でも可（様式自由）</p> <p><b>【記入例】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●●年度に会議室の照明をLEDに更新、■■年度に空調機口台を更新</li> <li>○○年度に太陽光発電○kWを導入</li> <li>・昼休みの消灯、空調設備のON/OFFは冷房が28℃・暖房が18℃に設定するなど、省エネに取り組んだ。</li> </ul>								
<p>省エネ診断 受診確認</p>	<p><input type="checkbox"/> 有 ・ 無</p>	<p>（要綱第4条関連） 他の補助金受領確認</p>	<p><input type="checkbox"/> 無</p>						